

# 平成5年度 公立高等学校 卒業者の進路状況

— 高等学校教育課 —

平成5年度公立高等学校全日課程の卒業者の進路状況は次のとおりである。(平成六年五月一日実施の学校基本調査による。なお、平成5年度以前の数値も、その年度に対応する同調査によるものである。)

## 一 概 況

卒業者の総数は、男子一万二千二百六十六人、女子一万千四百八十八人、計二万三千百七十四人である。

大学等(大学、短期大学、大学・短期大学の通信教育部・別科及び高等学校専攻科をいう)への進学率(就職進学者を含む)は、四十九年度以降減少してきたが、五十八年度以降増加傾向がみられる。五年度は、二十六・八パーセントと前年度に比し一・〇ポイント増加した。男女別では、前年度に比し男子一・二ポイント、女子〇・七ポイントとそれぞれ増加した。(図一①参照)

就職者の割合(就職進学者・就職入学者を除く)は、五十年以降年々増加していたが、元年度以降減少し、五年度は前年度に比し二・八ポイント減少した。(図一②参照)

就職者の県内留保率(県内への就職率)は年々増加し、五年度は七六・〇パーセントと、最高を示した。(図二参照)

図1 大学等進学率と就職率の推移

